

令和7年度



# 中海小だより

令和7年 12月吉日



校長 若山 直代

## ～12月の風～

今年もあとわずかになりました。保護者の皆様、地域の皆様には、今年も多くのご支援やご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。また保護者の皆様には、毎年の学校アンケートへご協力いただきましてありがとうございました。

子どもたちは、日々多くのことを学んだり、感じたりしながら大きくなっています。アンケートの結果やいただいた言葉を胸に、これからも子どもたちとともに教職員も伸びていきたいと思っています。来年もどうぞよろしくお願いいたします。年末年始を健やかにお過ごしください。

卵を見守る児童—小松市中海小



### ヤマメ「大きく育って」 小松・中海小に卵配布

小松市中海小に4日、県水産総合センター内水面水産センター（加賀市）で採取したヤマメの発眼卵200個が届けられた。3年生15人が水槽の卵を見守り「大きく育って」と願った。

大杉谷川漁業協同組合の河西秀晃組合長ら組合員とセンター職員が訪れ、児童にヤマメとサクラマスの特徴や稚魚への飼育方法を指導した。卵は今月中旬にもふ化し、1月中旬には稚魚に成長する。児童は3月まで大切に育て、川に放流する。東陵小にも配布された。

12月4日

### 3年生ヤマメの稚魚飼育

総合的な学習で中海の自然について調べている3年生。今年もヤマメの稚魚を育てることになりました。

12月5日北國新聞

12月2日、4日

### 全校大縄跳び8の字大会

体育委員会の企画で、8の字とびの大会が行われました。どの学年も、みんなでタイミングを合わせて記録に挑戦しました。これまでの最高記録が出ると、飛び上がって喜んでいました。



## 12月の生活目標 「思いやりを持ち、人権を守ろう」

児童会の子ども達から人権についてのお話がありました。どのような言葉や行動が相手を傷つけるのか、短い劇で分かりやすく伝え、1年生から6年生まで、相手の気持ちを大切にすることについて考える時間となりました。

学校では悲しい思いや不安を感じているお子さんの安全を第一に考えます。そして、どの子も自分らしく安心してのびのび学校生活が送れるように一緒に考え、見守っていきます。

お子さんのことで気がかりなことがありましたら、ご遠慮なく学校にご相談ください。



人権集会の様子

## 12月23日 児童会企画 「かすかみっこまつり」

各学級で考えたゲームやアトラクションを順番に回って楽しむ行事が行われました。

学校の中が、ニコニコ笑顔でいっぱいになりました。



### 6年生

#### 「キャー…」

お化け屋敷です。余りの順番待ちに中の撮影は断念。怖いけど楽しかったそうです。



### 5年生

#### 「たおせ！おばけボウリング」

おばけのついたピンを倒すボウリング。パーフェクトがなかなか難しい！



### 4年生

#### 「箱の中み 当てめいろ」

段ボールの海の下には迷路が。途中と最後には中身当てクイズも。



### 3年生

#### 「スプーンリレー」

大きなスプーンでの玉運びは、なかなかの難所続きでした。

## 1～2月の予定

<1月>

8日 3学期始業式

9日 給食開始 全校13:05下校

14日 給食後下校 全校13:05下校

19日 クラブ最終（3年生見学）

26日 新入生保護者説明会

30日 5,6年スキー教室（大倉岳）

<2月>

4日 授業参観・学級懇談会・学級委員会

20日 6年生を送る会